

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
	労務費の低減	直僱作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		兵庫国道管内電線共同溝樹木撤去工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
植栽	式	1	16,294,900	1	12,161,000	74.6%	1	2,846,000	1	12,166,833	23.4%	
移植工	式	1	16,294,900	1	12,161,000	74.6%	1	2,846,000	1	12,166,833	23.4%	9,320,833
高木移植工	式	1	16,294,900	1	12,161,000	74.6%	1	2,846,000	1	12,166,833	23.4%	9,320,833
植栽撤去幹周15cm以上25cm未満	本			0			35	85,948	35	259,140	33.2%	173,192
植栽撤去幹周25cm以上40cm未満	本			0			94	230,833	94	1,094,160	21.1%	863,327
植栽撤去幹周40cm以上60cm未満	本			0			147	360,984	147	2,810,640	12.8%	2,449,656
植栽撤去幹周60cm以上90cm未満	本	490	16,057,300	490	11,270,000	70.2%	165	405,186	165	5,407,050	7.5%	5,001,864
植栽撤去幹周90cm以上120cm未満	本			0			41	100,682	41	1,343,570	7.5%	1,242,888
植栽撤去幹周120cm以上150cm未満	本			0			3	7,367	3	98,310	7.5%	90,943
植栽処分 (幹)	m3	66	237,600	66	891,000	375.0%	42	346,000	42	151,200	228.8%	見掛け容積 -194,800
植栽処分 (枝葉)	m3			0			26	155,000	26	135,148	114.7%	見掛け容積 -19,852
植栽処分 (根)	m3			0			49	409,000	49	176,400	231.9%	見掛け容積 -232,600
支柱撤去(八ツ掛支柱)	箇所			0			213	328,000	213	318,861	102.9%	-9,139
支柱撤去(三脚鳥居支柱)	箇所			0			271	417,000	271	372,354	112.0%	-44,646
直接工事費	式	1	16,294,900	1	12,161,000	74.6%	1	2,846,000	1	12,166,833	23.4%	9,320,833
共通仮設費	式	1	1,595,000	1	1,258,000	78.9%	1	465,000	1	1,216,000	38.2%	751,000

比較表 - 2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時					
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
植栽	式	1		16,294,900	1		12,161,000	1		2,846,000	1		12,166,833
移植工	式	1		16,294,900	1		12,161,000	1		2,846,000	1		12,166,833
高木移植工	式	1		16,294,900	1		12,161,000	1		2,846,000	1		12,166,833
植栽撤去幹周15cm以上25cm未満	本				0			35	2,455.67	85,948	35	7,404	259,140
植栽撤去幹周25cm以上40cm未満	本				0			94	2,455.67	230,833	94	11,640	1,094,160
植栽撤去幹周40cm以上60cm未満	本				0			147	2,455.67	360,984	147	19,120	2,810,640
植栽撤去幹周60cm以上90cm未満	本	490	32,770	16,057,300	490	23,000	11,270,000	165	2,455.67	405,186	165	32,770	5,407,050
植栽撤去幹周90cm以上120cm未満	本				0			41	2,455.67	100,682	41	32,770	1,343,570
植栽撤去幹周120cm以上150cm未満	本				0			3	2,455.67	7,367	3	32,770	98,310
植栽処分(幹)	m3	66	3,600	237,600	66	13,500	891,000	42	3,295.24	346,000	42	3,600	151,200
植栽処分(根)	m3				0			26	5,961.54	155,000	26	5,198	135,148
植栽処分(枝葉)	m3				0			49	8,346.94	409,000	49	3,600	176,400
支柱撤去(八ツ掛支柱)	箇所				0			213	1,540	328,000	213	1,497	318,861
支柱撤去(三脚鳥居支柱)	箇所				0			271	1,539	417,000	271	1,374	372,354
直接工事費	式	1		16,294,900	1		12,161,000	1		2,846,000	1		12,166,833
共通仮設費	式	1		1,595,000	1		1258000	1		465,000	1		1,216,000

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になる。
 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

なるようにす
備考
見掛け容積
見掛け容積
見掛け容積

手持ち資材の比較表 (主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価 (最終)	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の 手当方法		
				資材使用なし				資材使用なし					

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
- 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
- 3) 実績と官積は、同じ単位による単価として下さい。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記して下さい。
- 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
- 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

兵庫国道管内電線共同溝樹木撤去工事

手持ち機械の比較表(主要機械)

機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)			官単価 (最終)	備考
			数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名		
なし											

記入要領

1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。
 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。
 4) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい

工事名 兵庫国道管内電線共同溝樹木撤去工事

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			官単価 (最終)	備 考	
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等			
記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工 事 名	兵庫国道管内電線共同溝樹木撤去工事									
樹木撤去工	世話役	23,000	49	株式会社 大城工業所 同族会社	23,000	7	株式会社 大城工業所 同族会社	18,300	161,000	
樹木撤去工	普通作業員	18,000	147	株式会社 大城工業所 同族会社	18,000	2	株式会社 大城工業所 同族会社	13,200	36,000	大城工業 217,000
樹木撤去工	オペレーター	20,000	49	株式会社 大城工業所 同族会社	20,000	1	株式会社 大城工業所 同族会社	16,200	20,000 小型バックホウ 運転 特殊運 転手	
樹木撤去工	一般運転手	(18000)	(49)	株式会社 大城建設 元請	(18000)	(13)	株式会社 大城建設 元請	14,600	234,000 トラック 一般運転手	大城建設 234,000
樹木撤去工	オペレーター				26,000	6	株式会社 萩原林業 二次下請	16,200	156,000 小型バックホウ 運転 特殊運 転手	萩原林業
樹木撤去工	伐採工				26,000	28	株式会社 萩原林業 二次下請	16,200	728,000 造園工	884,000
									1,335,000	1,335,000

建設副産物の搬出等の比較表

建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格 (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
植栽処分工(幹)	株式会社 萩原林業	891,000	株式会社 萩原林業	346,500	151,200	見掛け容積
植栽処分工(根)	株式会社 萩原林業		株式会社 萩原林業	408,900	135,148	見掛け容積
植栽処分工(枝葉)	株式会社 萩原林業		株式会社 萩原林業	155,100	176,400	見掛け容積
			計	910,500	462,748	

記入要領

- 1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。
- 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。
- 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。
- 4) 印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

兵庫国道管内電線共同溝樹木撤去工事

工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください			金額単位:千円	
費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1	(株)大城工業所 樹木撤去他	
直接工事費	2,846	476	2,370		2,370	
(1) 材料費	213	158	55		55	
(2) 労務費	1,221	226	995		995	
(3) 機械機具等損料	632	92	540		540	
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0		0	
(5) 直接経費	0	0	0		0	
A 特許使用料	0	0	0		0	
B 光熱電力使用料	0	0	0		0	
(6) 特殊経費	780	0	780		780	
間接工事費	7,758	2,528	5,230		5,230	
(1) 共通仮設費	465	415	50		50	
イ 運搬費	50	0	50		50	
A 器機材	0	0	0		0	
1 仮設材	0	0	0		0	
2 仮設材	0	0	0		0	
3 仮設材	0	0	0		0	
4 敷鉄板類	0	0	0		0	
5 敷鉄板類	0	0	0		0	
6 敷鉄板類	0	0	0		0	
7 橋梁等架設支保工	0	0	0		0	
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0		0	
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0		0	
10 積み込み取り卸し費	0	0	0		0	
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0		0	
12 その他	0	0	0		0	
B 建設機械20t未満	50	0	50		50	
自走・貨物自動車等 による運搬	50	0	50		50	
日々回送による運搬	0	0	0		0	
現場内小運搬	0	0	0		0	
C 建設機械20t以上	0	0	0		0	
貨物自動車等による運搬	0	0	0		0	
自走による運搬	0	0	0		0	
日々回送による運搬	0	0	0		0	
現場内小運搬	0	0	0		0	
ロ 準備費	90	90	0		0	
A 準備・測量等	90	90	0		0	
B その他	0	0	0		0	
八 事業損失防止施設費	0	0	0		0	
二 安全費	137	137	0		0	
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		2				
A 安全管理費	83	83	0		0	
工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(稼 働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0		0	
不稼働日の保安要員等の費用	44	44	0		0	
標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード 等の安全施設類の設置、撤去、補修に要 した費用及び使用期間中の損料	39	39	0		0	
夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0		0	
酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0		0	
河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0		0	

	粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0
	長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0
	安全用品等の費用	0	0	0	0
	安全委員会等に要した費用	0	0	0	0
	国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0
	B 交通誘導員等	54	54	0	0
	C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0
	D 高圧作業予防	0	0	0	0
	E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0
	F ダム発破・監視費	0	0	0	0
	G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0
	H その他	0	0	0	0
ホ	役務費	0	0	0	0
	A 土地の借上費	0	0	0	0
	B 電力用水等基本料	0	0	0	0
ヘ	技術管理費	0	0	0	0
	A 品質管理費等	0	0	0	0
	B 特別な品質管理	0	0	0	0
	C 現場条件等費用	0	0	0	0
	D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0
	E 各種調査等	0	0	0	0
	F 各種台帳等	0	0	0	0
	G その他	0	0	0	0
ト	管繕費	188	188	0	0
	A 建物費	188	188	0	0
	B 借上費	0	0	0	0
	C 宿泊費	0	0	0	0
	D 労働者送迎費	0	0	0	0
	E 監督員詰所等	0	0	0	0
	F その他	0	0	0	0
	G 労働者海上輸送費	0	0	0	0
チ	イメージアップ費	0	0	0	0
	A 仮設備関係	0	0	0	0
	B 管繕関係	0	0	0	0
	C 安全関係	0	0	0	0
	D 地域とのコミュニケーション	0	0	0	0
	E その他	0	0	0	0
リ	回航・えい航費	0	0	0	0
	A 回航費	0	0	0	0
	B えい航費	0	0	0	0
ヌ	その他	0	0	0	0
(2)	補償費	0	0	0	0
(3)	現場管理費	7,293	2,113	5,180	5,180
	イ 労務管理費	122	80	42	42
	ロ 安全訓練等費用	5	5	0	0
	A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0
	B 研修訓練等に要した費用	5	5	0	0
ハ	租税公課	22	20	2	2
ニ	社員等従業員給料手当	1,735	1,540	195	195
ホ	退職金	59	0	59	59
ヘ	保険料	0	0	0	0
	火災保険	0	0	0	0
	工事保険	0	0	0	0
	自動車保険	0	0	0	0
	組立保険	0	0	2/8	0

	法定外の労災保険	0	0	0	0
	その他損害保険	0	0	0	0
ト	法定福利費	526	428	98	98
	A 労災保険料	74	72	2	2
	B 雇用保険料	37	30	7	7
	C 健康保険料	142	108	34	34
	D 厚生年金保険料	253	198	55	55
	E 建退共制度掛金	20	20		
	F 船員保険料	0	0	0	0
	チ 福利厚生費	0	0	0	0
	リ 補償費	0	0	0	0
	ヌ 通信交通費	40	40	0	0
	ル 交際費	0	0	0	0
	ヲ 寄付金	0	0	0	0
	ワ その他	0	0	0	0
	カ 外注一般管理費等	4,784		4,784	4,784
	技術者間接費	0	0	0	0
(4)	(電気工事、光ケーブル工事の場合)				
	外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		7,600	外注一般の計算値=>	4,784
	一般管理費等 自動計算値 = 2896	2,896	2,896		
	鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0
	別途調査等工事価格	0	0	0	0
	工事価格	13,500	13,500	7,600	7,600
	消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	675	675	工事価格の計算値=>	7,600
	工事請負金額	14,175	14,175		
	営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0
	準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0
	二次下請負者の数	1		1	1
	二次下請負者の外注一般管理費等の合計	26		26	26
	二次下請負者への発注工事価格の合計	2,383		2,383	2,383
延実人員数と作業日数					
(1)	労働者延人員	57	13	44	44
(2)	(1)のうち通勤労働者延人員	57	13	44	44
(3)	交通誘導員A延人員	0	0	0	0
(4)	交通誘導員B延人員	6	6	0	0
(5)	技能関係等従事者延人員	0	0	0	0
(6)	技術事務関係社員等従業員延人員	0	0	0	0
(7)	作業日数			19	19
	現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	0	0	0	0
	現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0
	安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0